

# 中北.com

地域教育情報紙

中北教育事務所  
地域教育支援スタッフ

no

1

TEL 0551-23-3046

FAX 0551-23-3013

チュウホク ドット コム

中北の地域社会 (COMmunity)の心の交流 (COMmunication)をめざします



## よりよい実施に向け総力で

中北教育事務所  
所長 米長 敬生

桜から花水木の花へと季節は移り変わり、さわやかな季節となってまいりました。

皆様方には日頃より中北教育事務所の地域教育関係の諸業務に対しまして御理解、御協力また御支援を賜り心より感謝申し上げます。

新年度がスタートして1ヶ月が過ぎようとしています。今年度中北教育事務所のスタッフは所長・副所長・次長に地域教育3名、学校教育6名、総務4名の16名に、ことぶき勸学院担当4名、スクールソーシャルワーカー4名を加えた総勢24名です。地域教育や社会教育等の業務につきましては、昨年度と同様に地域教育支援スタッフとことぶき勸学院担当が中心に推進していきますので、よろしくお願い致します。

さて、平成24年度開始に当たっての教育事務所に関わる話題といたしますと、大きくは2つで、全国社会教育研究大会山梨大会の開催と、ことぶき勸学院の今後の体制づくりがあげられます。

1つ目の全国社会教育研究大会におきましては、各市町の社会教育担当者の御協力をいただく中、社会教育課を中心に実行委員会が準備を進めているところです。これまでの市町村の合併や事務所を含めた組織改革・人員削減の中、以前に比べると人数的にも組織的にも実施体制づくりに厳しい状況にありますが、事務所としてもこの大会の準備・実施に最大限協力し、またこの機会を通して現状の社会教育に関わる課題を検証しつつ、10月24日からの全国大会が成功裏に終わることを願って取り組んでいます。2つ目に、ことぶき勸学院につきましては新聞等でも報道されているように、今年度大学院が募集停止となり、1年生は9学園体制から6教室体制になりました。一教室の人数は大幅に増加したものの、カリキュラム内容としてはほぼ昨年度と同様な形でスタートをしています。しかし2年目につきましては6教室体制以外のカリキュラム内容等を含め、まだ未定な部分が多く残されています。今年度前半で検討され、組織的な体制を含め方向性が出されていく予定になっております。事務所としましては、勸学院担当の先生方や地域教育担当等から生徒の皆さんの声や現場の状況をできるだけ伝える中で、地域のニーズに合った、新たな勸学院になることを願い携わっていきたいと考えています。

以上、いくつか話題となっていることに関して触れましたが、今年度も生涯学習や地域ぐるみで子どもたちの成長を支え、高齢化社会の中での共生の意識を深めるために地域教育推進連絡協議会や地域教育フォーラム、社会教育担当者会の開催、広報誌発行など、よりよい実施に向けて地域教育支援スタッフを中心に事務所の総力をあげて取り組んでいく所存でありますので、関係諸機関の皆様の御理解、御協力のほどよろしくお願い申し上げます。

# 平成23年度 山梨ことぶき勸学院・大学院 卒業証書授与式 講演会・異世代交流会／第4回中央ふれあい行事

山梨ことぶき勸学院・大学院は、平成24年3月16日(金)に、甲府市のコラニー文化ホールにおいて、卒業証書授与式を挙行了しました。

中北地区(甲府学園・中巨摩学園・北巨摩学園)の卒業生113名は、多くの来賓のもと、教野強学園長より、卒業証書を授与されました。



## 講演会 「読んで声出す “脳の若返り術”」 テレビ製作会社 社長 橋本 テツヤ 氏

### 【講演内容】

日本は、これまでどの国も経験しなかった超高齢化社会を迎え、4人に1人が高齢者という時代になりました。人は誰でも年齢を重ねることで、体の機能が低下していくことは、御承知の通りです。能の動きもまた同じで、自分で気付かないうちに「脳機能」が低下し、いつのまにか「物忘れ」をする状態が多くなっていることがあります。こうした物忘れは、明るくて、おしゃべり上手で社交的な人ほどなりにくく、反対に短気で内向的な人ほどなりやすいと言われていています。

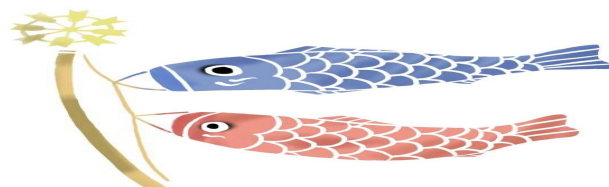


【元文化放送アナウンサー・橋本テツヤ氏】

私は長年、放送業界で仕事をしていますが、司会者やアナウンサーなど、人と話し話す機会の多い職業の方が、記憶力の低下を訴える例は聞いたことがないことに気がきました。こうしたことから、物忘れや痴呆を防ぎ、老化を遅らせる「鍵」は「しっかりと声を出すこと」にあると確信しました。「脳細胞」を鍛え、活性化させることは、皆さん自身が努力して、あらゆる日常的な刺激を吸収することが大切です。もちろん、脳を活性化するには、環境的な刺激だけではなく、運動や栄養も極めて大事なものであることは言うまでもありません。

しかし、それは専門家にお任せすることにして、本日は「声を出す」「人と話す」「記憶力を鍛える」「想像力を強化する」ことを中心にお話を進めて参りたいと存じます。

「脳のアンチエイジング」(老化予防)は、早く始めるほど、脳の若さを保てるといいます。毎日努力をしていれば、自らの寿命を延ばすことにもつながります。



## 平成23年度社会教育関係団体指導者養成研修会 — 生涯学習フォーラム —

県社会教育振興会と山梨学院生涯学習センターの共催で、1月28日(土)に山梨学院大学50周年記念館において、「生涯学習フォーラム」が開催されました。



この会は「東日本大震災とメディア・震災の経験の共有と継承」をテーマに、首都大学東京の渡邊英徳准教授が基調講演を行い、その後4人の学識経験者による“パネルディスカッション”を行いました。

約80名の参加者のもと盛んな討議が行われ、参加者は熱心に聞き入っていました。

## 第2回青少年社会環境健全化 推進キャンペーン

1月30日(月)に、「青少年が心身ともに健やかに成長できる社会を作り上げていくためには、地域社会全体で青少年の健全育成に取り組んでいく」との趣旨のもと、やまなし青少年社会環境健全化推進協議会と県青少年総合対策本部は、甲府市西部・甲斐市東部に啓発活動(店舗事業主に啓発ステッカー、リーフレットの配布)を関係者27名で行いました。



## 韮崎工高 生徒研究発表会 《インターンシップ実践発表》

韮崎工業高校は、2月11日(土)に本校体育館において、地域中学生・保護者の参加のもと、インターンシップ(就業体験)、課題研究の発表会を開催しました。

インターンシップ実践発表では、2年生を対象に年3回のジュニア・インターンシップを行い、2つの事業所で参加し、「学んだこと」「考えたこと」についての成果を発表しました。



## 『やまなし「親」学習プログラム』 を活用した保育分野の公開授業 = 甲府商高 家庭科 =

甲府市立甲府商業高校は、2月13日(月)に、高校生の家庭科の保育分野授業において、「やまなし『親』学習プログラム～わいわい子育て親育ち」を活用して、参加型の公開授業を行いました。



県社会教育課・高校教育課をはじめ、県内各機関の関係者が、将来親になる若者に対し、子育ての基礎知識・技術を学び合う様子を熱心に参観していました。



# 平成24年度 中北教育事務所 地域教育支援スタッフ 業務紹介

## ◆ 業務内容

### ◎社会教育の振興・生涯学習の振興

第54回全国社会教育研究大会山梨大会 中北地区市町社会教育担当者会議 生涯学習推進・生涯学習ボランティアバンク・キャンパスネット・やまなしまなびネットの支援推進 社会関係団体活性化事業の支援 視聴覚・図書館・金銭教育・自然保護・環境教育の振興 等

### ◎地域教育の推進

地域全体で取り組む教育の推進（地域塾等） 峡中地区・峡北地区地域教育推進連絡協議会 峡中地区峡北地区合同地域教育フォーラム 地域教育情報紙「中北.com」の発行 異校種間の授業参観の冊子発行 高校生インターシップ推進事業 県立大学共同研究（地域研究交流センター）放課後子どもプラン推進事業 等

### ◎家庭教育・幼児教育

「中北地区子育て相談窓口・教育相談窓口」の冊子発行 子育て支援リーダー養成事業 等

### ◎青少年の育成

青少年教育推進 人権教育 フロンティア・アドベンチャー「やまなし少年海洋道中」の支援 等

## 山梨ことぶき勸学院（甲府・中北教室） 紹介

生涯学習の理念に立ち、人生80年時代の高齢者に対して、専門的かつ継続的な生涯学習の場を提供し、高齢者の学習ニーズに応えるとともに、高齢者の生きがいを支援し、活力に満ちた地域づくりの指導者養成を目指します。4月18日に入学式・始業式が挙行され新体制のもと、1年甲府教室71名・中北教室62名の生徒さんが入学し、学園生活がスタートしました。



## お知らせ

◇地域教育推進連絡協議会の事業を次の日程で開催します。

- 第1回峡北地区地域教育推進連絡会議・研修会  
日時 6月28日(木) 14:00~16:30  
会場 北巨摩合同庁舎
- 第1回峡中地区地域教育推進連絡会議・研修会  
日時 7月5日(木) 14:00~16:30  
会場 北巨摩合同庁舎
- 第2回峡北地区地域教育推進連絡会議・研修会  
日時 2月19日(火) 14:00~16:30  
会場 北巨摩合同庁舎

●峡中地区・峡北地区合同地域教育フォーラム  
日時 10月30日(火)  
会場 日本航空学園 J-ship ホール

- ◇「中北地区 子育て相談窓口・教育相談窓口 案内」を作成し、保育所、幼稚園、小・中・高及び特別支援の各学校に配付しました。冊子の内容は当教育事務所のホームページでもご覧になれます。
- ◇「中北地区異校種間授業参観『公開できる授業等一覧』」を6月初旬に発行・配布予定です。関係の学校には、御協力いただきありがとうございました。

平成24年度『中北.com』No.1

編集・発行  
中北教育事務所 地域教育推進担当

〒407-0024 韮崎市本町4-2-4  
電話 0551-23-3046  
ファックス 0551-23-3013

『中北.com』は中北教育事務所のホームページでもご覧になれます。  
アドレスは次のとおりです。 <http://www.pref.yamanashi.jp/kyoiku-ch/index.html>